

第4回万引き防止サマーキャンペーン 土方会長 開会挨拶（案）

平成25年7月24日（水）午後1時15分

日比谷公会堂

皆さんこんにちは。本日は万引き防止サマーキャンペーンにご参加
頂きどうもありがとうございます。

ただいま、ご紹介頂きました日本小売業協会会長の土方です。

私ども民間の小売・流通業界および関係団体は、警視庁、東京都と
協力して「東京万引き防止官民合同会議」を組織して、本日の表題
の通り「万引きをしない・させない・見逃さない」ことを趣旨とし
て様々な活動をしております。

本日ご同席の西村警視総監、河合東京都青少年・治安対策本部長（予
定）には、日頃から、ご指導・ご支援を賜っておりますことに感謝
申し上げます。

申すまでもありませんが、万引きの現場、そして最大の被害者は私
どもの小売店であります。しかも、万引きはうっかり見逃すとその
後の重大犯罪にも発展するという深刻な問題を抱えております。

これは、われわれの社会生活に最も必要な安心安全を脅かすもので
あります。

そのために、私どもは個々の店舗において万引きを未然に防ぐために、店員が積極的に声がけをしたり、あるいは、盗難品を感知する設備の増強などソフト・ハード両面にわたって対応策を立てております。そして、すぐれた接客や設備を備えているお店は「モデル店舗」に認定しております。さらに、万引き被害品の流通防止対策も業界の自主的ルール作りにより進めているところであります。

また、各地域では、警視庁や東京都のご指導を得て、学校・商店街・家庭の3者が協力して青少年の規範意識を高める運動を実施しており、これが近年の少年の万引き犯罪の減少に繋がっております。

一方で、高齢者の万引き犯罪が増加しているという現状があります。高齢者の万引き防止対策は、店舗での接客対応も大事ですが、健康面やあるいは精神的な面で、孤独になりがちな高齢者の相談にきめ細かく対応する福祉的活動も必要と考えています。

以上開会のご挨拶として所感の一端を申し上げましたが、本日のサマーキャンペーンにおいて、ご参加の皆様と万引き防止活動の更なる推進策を共に考えてまいりたいと思います。

本日はよろしくごお願い申し上げます。ありがとうございました。